

# 下田市 津波ハザードマップ (下田地区)

## 津波ハザードマップの活用方法

- ・一時的な避難場所（高台）の標高を調べましょう。
- ・地域の避難所の場所と標高を調べましょう。
- ・高台から避難所への経路を調べましょう。
- ・地域の避難訓練などで活用しましょう。
- ・浸水地域、避難場所、標高等を確認し、地域の防災マップを作成しましょう。

津波の時に避難する高台は・・・

避難する高台を記入しましょう。

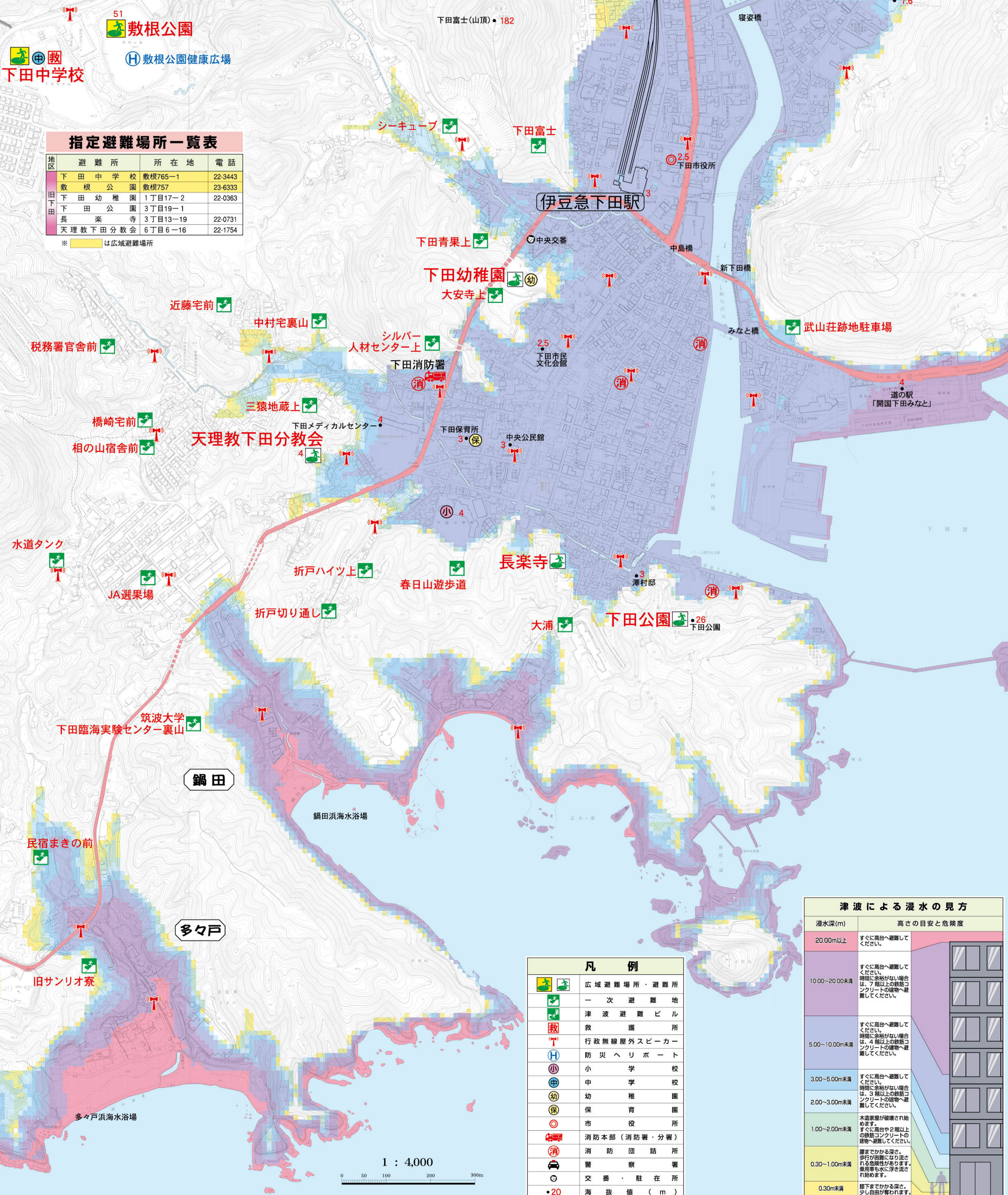
津波注意報の解除など、津波の収束を確認できたら

地域又は付近の「避難場所」へ移動する。

家族が集まる地域の「避難場所」は・・・

避難場所を記入しましょう。

こちらに記入し、ご家庭内での避難先の確認や、別々に避難した時の合流場所を共有するために活用しましょう。



## 指定避難場所一覧表

地区	避難所	所在地	電話
旧下田	下田中学校	敷根765-1	22-3443
	敷根公園	敷根757	23-6333
	下田幼稚園	1丁目17-2	22-0363
	下田公園	3丁目19-1	22-0363
	長楽寺	3丁目13-19	22-0731
	天理教下田分教会	6丁目6-16	22-1754

※ は広域避難場所

### 津波による浸水の見方

浸水深(m)	高さの目安と危険度
20.00m以上	すぐに高台へ避難してください。
10.00~20.00未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、7階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
5.00~10.00未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、4階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
3.00~5.00未満	すぐに高台へ避難してください。時間に余裕がない場合は、3階以上の鉄筋コンクリートの建物へ避難してください。
2.00~3.00未満	木造家屋が破壊され始めます。すぐに高台や5階以上の建物へ避難してください。
1.00~2.00未満	濡までかかる深さ。歩行が困難になり流される危険性があります。乗用車を水に浮かせてください。
0.30~1.00未満	膝までかかる深さ。歩行が困難になり流される危険性があります。乗用車を水に浮かせてください。
0.30m未満	膝下までかかる深さ。少し自由が奪われます。

### 凡例

	広域避難場所・避難所
	一次避難地
	津波避難ビル
	救護所
	行政無線屋外スピーカー
	防災ヘリポート
	小学校
	中学校
	幼稚園
	保育園
	市役所
	消防本部(消防署・分署)
	消防団詰所
	警察署
	交番・駐在所
	•20 海拔値(m)

